

浜岡原子力発電所 2号機 原子炉機器冷却水系の冷却水を補給するタンクの
レベル低下について～外部への放射能の影響なし～

2022年5月25日

発生号機	2号機(廃止措置中)
判断年月日	2022年5月25日
状況	<p>5月16日、当社社員が2号機の原子炉機器冷却水系(注1)の冷却水(放射性物質を含まない水)を補給するタンクのレベルが通常よりも速く低下していることを確認しました。</p> <p>漏えい箇所を調査した結果、原子炉機器冷却水熱交換器(A-2)の伝熱管から冷却水が海水側に漏えいしている可能性が高いと推定しました。</p> <p>現在、当該熱交換器を隔離したことにより、海水側への漏えいはなく、今後、当該熱交換器の点検を行う予定です。</p> <p>なお、冷却水は放射能を含んでいないこと、および冷却水の放射能を監視しているモニタの指示値に変化がないことから、外部への放射能の影響はありません。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに係わる事象ではありません。

別紙 2号機 原子炉機器冷却水系 系統概略図

注1 原子炉機器冷却水系は、原子炉系の機器(ポンプ、モータ等)の冷却を行う系統です。系統内を循環する冷却水には不純物等を取り除いた水(脱塩水)が用いられており、通常、冷却水に放射能は含まれていません。原子炉機器冷却水系は、(A)(B)の2系統あり、通常は1系統で運転しています。熱交換器は1系統あたり2基設置されています。

2号機 原子炉機器冷却水系 系統概略図

